



# 函館北ロータリークラブ会報

ロバートR.バース 国際ロータリー会長テーマ

**行動に信念を 信念は行動に**

**BELIEVE IN WHAT YOU DO DO WHAT YOU BELIEVE IN**

森 秀樹会長 今年度のテーマ

“出逢いを大切に、”



「ロマンチック街道」 椎谷 龍彦 会員

《第1462回例会》 第 15 号 10月20日 (水)

**本日のプログラム**

新入会員卓話「アメリカの金融事情」

毛利 克己 会員

★会 長 森 秀樹

★幹 事 清水 孝信

## 10月13日の記録

- ◎司 会 森 秀樹 会長      ◎齊 唱 手に手つないで
- ◎ピジター 函館R.C.田林政徳君・三上強二君、函館東R.C.庄司忠逸君・鎌田剛君、函館五稜郭R.C.柳沢 勝君・名取晃一君・中原哲信君・田村政志君・清水大朔君・境井正廣君・斉藤東栄君・青田秋彦君・川内淳司君・上出眞也君・岩田勝三君、函館亀田R.C.遠藤美根雄君
- ◎ゲ ス ト 日本経済新聞社函館支局長 藤井 利幸 氏
- ◎会長報告 森 秀樹 会長
- 昨夜国際ソロブチミスト函館のチャリティーパーティ参加してまいりました。
  - 和歌山城南R.C.から会報が届いております。回覧致します。
- ◎幹事報告 清水 孝信 幹事
- 他クラブ情報 10月25日(月)亀田R.C.と10月28日(木)函館R.C.は夜間例会です。
  - 新入会員に小森康正氏が推薦されました。推薦は加藤清郎会員です。異議の申立は10月22日までに幹事宛書面で願います。
  - 本日午後6時30分当ホテルで30周年記念委員会を開きます。
  - 10月26日(火)午後1時より当ホテルで「暮らし新時代—エネルギーと環境の調和を求めて—」のシンポジウムが開かれます。
  - 30周年記念のアルバムを回します。
- ◎親睦活動委員会 佐々木速人 会員
- ニコニコBOX投入報告
- 森 会長……娘の結婚式が無事終わりました。娘の幸を願って。
- 中野 会員……佐々木会員が受付に居たので。
- 浜 会員・金子会員・佐々木(公)会員……BOXに協力。
- 松橋 会員……近火お見舞御礼。
- ◎卓話 「新聞の読み方」 日本経済新聞社函館支局長 藤井 利幸 氏
- 日本経済新聞社函館支局長をしている藤井です。今日は「新聞の読み方」というタイトルで、体のいい日経新聞の宣伝時間を頂きありがとうございます。

ところで、各社の新聞発行部数を紹介しますと、読売900万部、毎日600万部、日経295万部、道新100万部です。ただ日経は他に日経産業新聞27万部、日経流通新聞35万部、金融新聞・英字のニッケイウィークリーやニュースレター、会社情報、その他雑誌を多数発行しており、いまや毎日と日経とは発行部数は拮抗しているのではないかと考えます。また、日経はこれまで他紙と併読されることが多かったのですが、最近は一紙のみ購読される方も増えてきています。なお、産業新聞と流通新聞は、道内で読まれていないため本州企業の動きを知るには絶好であります。

次に記事量についてお話ししますと、日経は1頁15段、1段は87行、1行は14文字です。そこで、1頁を文字で埋めれば18,270文字(4百字詰原稿用紙で46枚分)になります。なお、1面は広告が入り12段で14,616文字です。因に、大字化で82行×12文字のため1頁14,760文字、1面12段で11,808文字です。(読売は日経より2割減、しかし読みやすさは読売)文字数では分かりにくいと思いますが、1日の新聞量はほぼ週刊文春1冊分ぐらいとなります。そこで、日経を端から端まで読むとしたら半日以上はかかるはずですが(私はやったことはありませんが)。現在最先端の半導体の一つである十六メガビットDRAMにさえ、新聞は2日分しか収容できないとも聞きました。文字情報以外に相場などの数字やグラフや写真などが入るためです。

頁数は、祝日など24頁から40頁までです。新聞紙は軽量極薄紙が使われています。日経が初めて採用したのですが、それは一番頁数の多い新聞を作っていたからです。44頁位が折り畳んだり配達したりするには限界といわれています。

新聞というとインクが手につく厄介なものと思う人がいると思いますが、すでに手につかないインクが開発されています。ただ単価が高く使う社が無いです。いずれどこかの社が「手につかない」を売り物にして拡販するかもしれません。

意外と知られていないのが新聞の版制です。読売の購読者は、7月13日朝刊に地震のニュースが一行もないことを不思議に思ったと思います。先月の宮城県知事逮捕は毎日だけが載っていませんでした。他社の例だけでなく、公定歩合引き下げが、0.75%だったのが0.5%となっていた日経(道新14版も)などもあります。これらはすべて版がなせる罪です。実際今まで言ったことの全ては、札幌で配られている新聞ではちゃんと掲載されています。函館で唯一現地印刷している道新が、最も新しいニュースを載せることが可能というのが現実です。朝毎読日経は、朝刊の場合11・12・13・14の4版制です。夕刊は(配達されていませんが)1・3・4の3版制です。因に、道新朝刊は14・16の2版制。夕刊は4・6版の2版制です。そこで、日経の12版に道新の14版があたりますし、道新の最終版は

日経の14版にあたります。降版時間は11版が9時過ぎ、12版が11時過ぎ、14版が1時半前。原稿の締め切りはそれより早くなるため、12版が配られる朝毎読日経は10時過ぎ発生事件がぎりぎり載せられるかどうかということになり、先程例を挙げたようなケースが発生することになります。それでは何時の事件まで載せられるかということですが、厳密に言うと午前1時25分59秒までです。この春までは35分59秒まででした。降版協定が繰り上ったのは68年7月以来初めてであり、各社の事情が窺えます。協定時間が過ぎて大事件が起きた場合は、在京6社が全員一致の場合のみ延長できますが、通常サンケイが拒否権を行使します。

各紙の内容についてはとやかく言いません。ただ新聞の中で最も読まれていない社説について注目していただきたいと思います。読売や毎日、社説を一面裏から中面に移してしまいましたが、その社の報道方針がはっきり提示されている囲みです。日経では論説編集委員の合議制で、社としての方針が固まらないことは取り上げていません。例えば臓器移植については日経は社説に取り上げていません。丸谷才一の「女さかり」という小説は、ある新聞社を舞台にした社説の舌禍事件を核に進行しますが、日経ではまず起こらない事態といえます。

◎ 出席報告

会 員 数	67名	出 席 率	函 館 北 10月 6日	93.85%
出 席	46名		函 館 東 10月 5日	89.66%
欠 席	21名		函 館 9月30日	90.60%
他クラブ出席	15名		函館五稜郭 10月 1日	100.00%
出席合計	61名		函館亀田 10月 4日	92.15%
除 外 者	2名			

次回・10月27日  
プログラム

卓話「あさっての翌日」

函館税務署長 赤澤 國孝氏

第2510地区 第11分区



1993～1994

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ会報

ロバートR.バース 国際ロータリー会長テーマ

行動に信念を 信念は行動に

BELIEVE IN WHAT YOU DO DO WHAT YOU BELIEVE IN

森 秀樹会長 今年度のテーマ

“出逢いを大切に、



「ロマンチック街道」 椎谷 龍彦 会員

《第1463回例会》 第 16 号 10月27日（水）

本日のプログラム

卓話「あさっての翌日」

函館税務署長 赤澤 國孝氏

★会 長 森 秀樹 ★幹 事 清水 孝信

例会場：函館国際ホテル 〒040 函館市大手町5-10 TEL 23-5151  
例会日：毎週水曜日 12:30～13:30 事務所：函館市大手町5-10 ニチロビル3階 23-3870